

桜美林大学大学院国際学術研究科
大学アドミニストレーション実践研究学位プログラム

公開研究会「大学職員が教員になって思うこと」

桜美林大学大学院国際学術研究科大学アドミニストレーション実践研究学位プログラムでは、スクーリングの実施に合わせて、「公開研究会」を開催しております。

今回は、修了後（または在学中）に大学職員から教員に転職された修了生3名にご登壇いただき、「大学職員が教員になって思うこと」をテーマに、教員への転職のプロセス、現在の仕事（教育・研究・公務・社会活動など）、教員から見た大学職員、これから教員を目指す大学職員へのアドバイスなどをご発表いただくとともに、質疑応答とディスカッションを通じて、ご参加の皆様と議論を深めたいと思います。

日 時：2022年1月8日（土）16：45～18：30

場 所：桜美林大学千駄ヶ谷キャンパス SY300 教室・ZOOM によるオンライン

※教室での参加は、在学学生・本学教員（非常勤を含む）に限定させていただきます。

プログラム：

・16:45～16:50 開会挨拶 大槻達也 桜美林大学大学院 教授

・16:50～17:50 発表「大学職員が教員になって思うこと」

①古賀暁彦氏（産業能率大学 情報マネジメント学部 教授）

- ・前職：産業能率大学総合研究所 職員
- ・修了年・課程：2007年春・通信教育課程
- ・専門領域：教育工学

②小暮克哉氏（岩手大学 入試センター 准教授）

- ・前職：東京理科大学 職員（その後、弘前大学 助教）
- ・修了年・課程：2008年秋・通学課程
- ・専門領域：アドミッション

③森谷一経氏（開智国際大学 国際教養学部 教授）

- ・前職：神奈川大学 職員（その後、北海道文教大学 教授）
- ・修了年・課程：2010年秋・通信教育課程
- ・専門領域：キャリア教育

・17:50～18:30 質疑応答とディスカッション（進行：鈴木克夫 桜美林大学大学院 教授）

参加費：無料

申込方法：参加を希望する方は、以下の Google フォームからお申し込みください。オンラインで参加される方には、入室のためのリンクをお知らせします。なお、会場の都合上、お知らせは直前になりますことをご承知おきください。

<https://forms.gle/SURY6CRvpD72rRip9>

申込締切：2022年1月6日（木）



公開研究会「大学職員が教員になって思うこと」 (2022年1月8日(土)) 参加申込フォーム

桜美林大学大学院国際学術研究科大学アドミニストレーション実践研究学位プログラムでは、スクーリングの実施に合わせて、「公開研究会」を開催しております。

今回は、修了後(または在学中)に大学職員から教員に転職された修了生3名にご登壇いただき、「大学職員が教員になって思うこと」をテーマに、教員への転職のプロセス、現在の仕事(教育・研究・公務・社会活動など)、教員から見た大学職員、これから教員を目指す大学職員へのアドバイスなどをご発表いただくとともに、質疑応答とディスカッションを通じて、ご参加の皆様と議論を深めたいと思います。

なお、教室での参加は在学学生および本学教員(非常勤を含む)に限定させていただきます、その他の方はZOOMによるオンライン参加となりますので、ご了解ください。

お名前 *

記述式テキスト(短文回答)

参加方法 *

- 教室で参加(在学生・本学教員(非常勤を含む)のみ)
- オンライン参加

教室で参加される方は、在学中の研究科等を回答してください

- 大学アドミニストレーション研究科(通学課程)
- 大学アドミニストレーション研究科(通信教育課程)
- 国際学術研究科(通信教育課程)
- 経営学研究科(大学マネジメントコース)
- その他(科目等履修生など)
- 本学教員(非常勤を含む)

ご所属(勤務先等) *

記述式テキスト(短文回答)

メールアドレス *

記述式テキスト(短文回答)

その他(特記事項)

記述式テキスト(短文回答)

